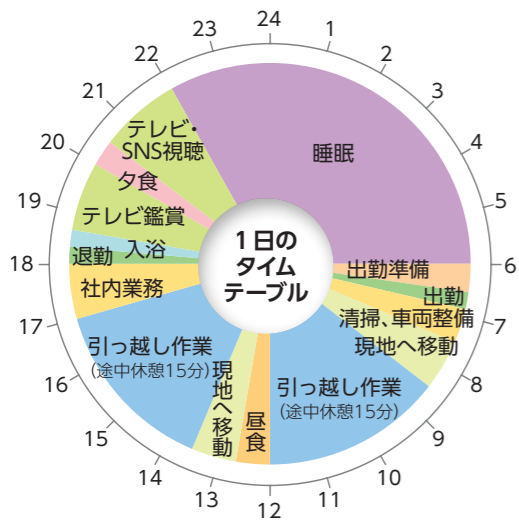


“まごごろ、を込めたサービスで新生活を応援。”



頼りになる先輩ばかりですよ。

OFF



休日はドライブなどに出掛けています。車が大好きで、まめに行き洗車の時間も楽しいひととき。新型コロナの影響で最近控えています。職場の先輩たちとの食事会も楽しみの一つです。

食事会でよく行くのが国分中央にある「沖縄酒楽やがて」。沖縄料理や多数の泡盛などがあります。料理は沖縄出身の店長が鹿児島の人向けに味を調整しているそうです。私のお薦めは「海ぶどう」。プチプチした食感とほどよい塩気がくせになり、初めて食べた時から、はまってしまいました。他にも、もちもちした食感の「もずく天ぷら」や普通・あぶり・チーズあぶりがある「ソーキ煮付け」などの人気メニューもおいしいですよ。料理は事前に連絡すれば持ち帰りもできるので、こちらもぜひ。



沖縄酒楽 やがて

- 場所 = 国分中央3-7-11 久保ビル1階
- 駐車場 = 8台
- 営業時間 = 午後6時～午前0時(時短営業時は午後4時～9時) ● 店休日 = 日曜
- ☎ = 沖縄酒楽やがて ☎(46)5150

武石拓也さん(22)
 株式会社サカイ引越センター鹿児島東支社 副班長
 福山町出身。福山高校普通科卒業。平成29年入社。
 趣味はドライブと洗車。1人暮らし。単人町在住。

ON

「いつの時代も引越はまごごろで「せ」などのCMでおなじみの株サカイ引越センター。今年創業50周年を迎えた同社は売上高で8年、取扱引越件数では10年連続で業界ナンバー1の実績を誇ります。大阪府堺市にある本社の他、全国に200の支社があります。鹿児島県内3支社のうちのひとつが単人町にある鹿児島東支社です。時期によって件数は異なりますが、引越しの依頼は年間を通して毎日あります。同社では安全で迅速な作業に加え、業界でいち早くタブレットを全社に導入し、紙の書類で行っていた手続きなどを電子化。効率化できた分、

「今はできませんが、フットサルやパーペキューなど社員同士の交流も盛んで、手本になる先輩も多いのですぐになじめると思います。サカイと一緒に、新生活を迎えるお客さまのお手伝いをしませんか」



お客様の対応に集中し、サービス向上に努めます。さらに、引越しに伴う電気工事や不要な物を買取する事業などをグループ企業で展開。単に引越しをお手伝いするだけでなく、さまざまな角度から新生活を快適に迎えてもらうためのサポートを目指しています。新卒者の研修、新型家電などの荷造り・運搬技術を学ぶ研修を実施するなど人材育成や、お客からのアンケートでの結果を給与に反映させ、社員の頑張りを評価する体制も充実しています。鹿児島東支社の引越し現場で副班長を務めるのが、入社5年目の武石拓也さん(22)です。同支社に勤めていた高校の先輩に誘われ、職場見学を行ったところ「楽しそうに仕事をしている先輩と、笑顔のお客さまを見て、自分もこの仕事をしたいと思いました」と話します。「初めのうちは慣れなくて大変でしたが、経験を積むにつれて作業が上達していくのが実感できます。何気ない気遣いにお客さまから感謝の言葉がもらえたときなど、とてもやりがいがあります」と目を輝かせます。

ワーク・ワーク・ワーク

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第43回は、株式会社サカイ引越センター鹿児島東支社の武石拓也さん(22)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業 **株式会社サカイ引越センター 鹿児島東支社**
 単人町内1320 ☎0995(44)6615
<http://www.hikkoshi-sakai.co.jp> サカイ引越センター 検索

代表者: 田島 哲康	創業: 昭和46年11月
資本金: 47億3,100万円	売上高: 895億円(令和3年3月期)
従業員数(男/女): 38人(36人/2人)	採用実績(新卒/中途): 6人(2人/4人, 令和2年度)
平均年齢: 32歳	勤務時間: 現業職: 午前7時30分～午後4時30分/休憩70分
月平均残業時間: 20時間	営業職: 午前8時～午後6時/休憩120分(年間休日105日)
育休取得者数(男/女): 対象者なし	
初任給: 17.6万～21.6万円	

市ホームページでこのコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。